



< 診療室便り >



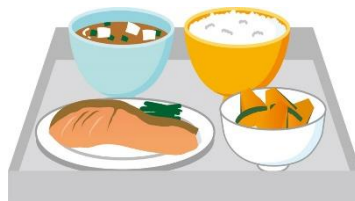
毎年、ふれあい祭りの前になると実施される

“検便”はなぜする必要があるのでしょうか？

検便は安全で衛生的な食事を利用者様へ提供するため、食事の提供に関係する職員に対し食中毒の予防として実施しています。

食中毒の原因となる細菌に感染しているのに自覚症状がなく排菌している健康保菌者（不顕性感染者）をいち早く発見することが出来るので予防的な対策が可能になるメリットもあります。

また、普段の給食に携わる方々は これとは別に毎月検便をしています。



予防には、トイレの後や食事の前に石けんと流水で十分に手を洗うことが重要です。皆さん気をつけましょう！

